

# 放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

2021 年 1 月 25 日 現在
事業所名： 夢門塾 二宮

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	6	4		活動によって、机やいすの移動を行いスペースの確保をしている。
	②	職員の配置は適切である	6	4		基本的には適切であるが、障害の特性やこだわりの強さによって、職員の人数を検討する必要があると思う。
	③	衛生面の管理が行き届いている	9	1		毎日、児童が来所する前に次亜塩素酸ナトリウムでの消毒や定期的な換気・乗車時の手指消毒を徹底している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	6	4		モニタリング後のカンファレンスを行っている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	9		1	職員の周知がなされていないので、職員会議で周知していく。
	⑥	自己評価の結果を公開している	5	2	3	職員の周知がなされていないので、職員会議で周知していく。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	9	1		年間計画を立て、1回/月実施している。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	9	1		保護者面談にて、情報を収集し、職員間でもカンファレンスで話し合いを行っている。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	8	2		常勤職員が主ではあるが、非常勤職員にも計画の段階で話を行っている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	9	1		年間計画を立て、季節に合った活動や子どもたちが楽しめる内容を工夫している。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	8	2		常勤職員が中心となり、企画書を作成し、スムーズに活動ができるよう工夫している。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	7	3		その時の子どもの状態に合わせ、活動の計画をたてている。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	2		毎日、打ち合わせにて役割分担や活動内容の確認を行っている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	2		個人のケース記録を作成し、日々の記録を残し、次の支援の参考になっている。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	7	3		個別課題、個別支援計画書については、1回/月行い、6カ月ごとのモニタリングの参考にしている。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7	3		毎日のプログラム、行事等で基本活動は実行できている。

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有（年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	8	2		送迎時に学校の先生との会話で連携ができている。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	5	5		既存の児童の学校や相談支援事業所との連携は十分に行っている。相談支援事業所には、毎月の報告書を渡している。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	5	5		卒業生がまだいない。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	2	1	現在は機会がない為、今後検討する。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	10			
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	8	2		契約時に行っているが、理解でされているかどうかは不明。丁寧に説明していきます。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	7	2	1	送迎時など、いろんな場面で相談を受けた俺は、抱え込まず、相談支援や学校にも共有している。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	7	1	2	今年度は、新型コロナウイルス感染の影響で1回しか行えていない。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	1	1	苦情にならないよう、日頃から保護者の方に報告などを密に行っている。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	7	3		ゆめだよりを作成し、月ごとのふりかえりを配布している。
	㉗	個人情報保護に十分注意している	10			
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	10			
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	5	2	3	現在行えない状態なので、今後は検討します。
非常時などの対応	㉚	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	10			
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	9	1		火事・地震・不審者を想定した訓練を1回/月行っている。
	㉜	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	2		1回/年行い、チェックシートを作成している。
	㉝	いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	5	5		現在、身体拘束を実行していない。
	㉞	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	10			
	㉟	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	7	3		細かいことでもヒヤリハットで上げるよう声掛けをしている。